



合田大使及びJETRO ミッションによるジャパロフ内閣議長表敬

3月23～25日、日本貿易振興機構（JETRO）が主催した、12社・団体の17人から成るIT業界視察ミッションがキルギスを訪問しました。

これまでにJETROは2022年3月に日本企業を対象としたキルギスITセミナー、10～11月にはイサノフ大統領府政治経済研究局長率いるキルギスのIT業界のリーダーらによる日本4都市でのセミナーを開催しました。12月には訪日したジャパロフ内閣議長兼大統領府長官がJETRO本部を訪問し、JETROとキルギス大統領府附属国家投資庁間で協力覚書が署名されました。今回のITミッションはJETRO史上初めてキルギスに派遣されたミッションであり、昨年12月のジャパロフ内閣議長によるJETRO本部訪問への答礼として企画されたものです。

キルギス滞在中、ITミッションはビシュケク市のIT企業やインキュベーション施設を訪問し、キルギス側IT関係者との交流を深めるとともに、24日に開催された”Central Asian Tech Forum”内で設けられた「Japanese session」において各企業の紹介を行いました。

25日には、ミッション一行はジャパロフ内閣議長及びイサノフ局長を表敬訪問し、当館から合田大使が同行しました。会談において、ジャパロフ内閣議長はJETRO及び日本政府によるキルギスでの活動展開に謝意を表明しました。またイサノフ局長は、JETROが二国間の経済関係発展に資するこのような機会を設けてくれたことに謝意を表明し、キルギスは国家投資庁を一本化された窓口として日本からの投資を迎えることを期待すると述べました。

